

平成30年度

各 特 別 会 計
当 初 予 算 の 概 要

平成30年3月
国 見 町

目 次

平成30年度国見町大木戸財産区特別会計当初予算の概要	1
平成30年度国見町入山財産区特別会計当初予算の概要	2
平成30年度国見町公共下水道事業特別会計当初予算の概要	3
平成30年度国見町後期高齢者医療特別会計当初予算の概要	4
平成30年度国見町国民健康保険特別会計当初予算の概要	5
平成30年度国見町介護保険特別会計当初予算の概要	7
平成30年度国見町土地開発事業特別会計当初予算の概要	9
平成30年度国見町濁水対策施設特別会計当初予算の概要	10
平成30年度国見町水道事業会計当初予算の概要	11

平成30年度国見町大木戸財産区特別会計当初予算の概要

1. 事業の概要

- (1) 財産区の設置 昭和39年3月21日
 (2) 財産区の区域 旧大木戸村及び旧西大枝の一部（築館、原町）
 (3) 山林の所在 国見町大字貝田字貉石山1外
 (4) 山林所有面積 36.25ha
 内訳 分収林 33.73ha（県行造林）
 直営 2.52ha
 (5) 樹種 スギ、アカマツ外
 (6) 立木推定蓄積量 8,593m³

2. 予算の概要

管理会に要する経費及び管理委員による境界踏査、看守員による巡視の賃金など、一般管理経費が主なもので、予算総額はそれぞれ155千円となりました。

3. 歳入歳出予算

(歳入)

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減比(%)
1 繰入金	137	143	△6	△4.2
2 繰越金	17	17	0	0.0
3 諸収入	1	1	0	0.0
計	155	161	△6	△3.7

(歳出)

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減比(%)
1 管理会費	101	101	0	0.0
2 総務費	49	55	△6	△10.9
3 予備費	5	5	0	0.0
計	155	161	△6	△3.7

平成30年度国見町入山財産区特別会計当初予算の概要

1. 事業の概要

- (1) 財産区の設置 明治37年11月14日
 (2) 財産区の区域 旧藤田町外3ヶ村の一部
 (3) 山林の所在 白石市小原字雨塚山2-2外
 (4) 山林所有面積 265.33ha
 内訳 分収林 261.40ha
 (森林総合研究所森林農地整備センター・地区)
 直営 3.93ha
 (5) 樹種 スギ、アカマツ、ヒノキ、カラマツ外
 (6) 立木推定蓄積量 27,267m³

2. 予算の概要

管理会に要する経費及び管理委員による境界踏査、看守員による巡視の賃金など、一般管理経費が主なもので、予算総額はそれぞれ198千円となりました。

3. 歳入歳出予算

(歳入)

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減比(%)
1 繰入金	153	196	△43	△21.9
2 繰越金	44	16	28	175.0
3 諸収入	1	1	0	0.0
計	198	213	△15	△7.0

(歳出)

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減比(%)
1 管理会費	101	101	0	0.0
2 総務費	92	107	△15	△14.0
3 予備費	5	5	0	0.0
計	198	213	△15	△7.0

平成30年度国見町公共下水道事業特別会計当初予算の概要

1. 事業の概要

公共用水域の水質保全、公衆衛生の向上等を目的として整備した総延長29kmに及ぶ下水道管路の安定的かつ適正な維持管理を実施いたします。

なお、平成30年度の主な事業としては、管渠調査となっております。

2. 予算の概要

歳入では、受益者負担金1,817千円（前年比27.87%増）、使用料については、80,114千円（前年比3.77%増）となり、町債は54,500千円の借入れを行うとともに、一般会計から93,509千円の繰入を行い、歳入総額は231,055千円となります。

歳出では、管渠調査、流域下水道建設負担金、流域下水道維持管理負担金などの事業費に66,027千円（前年比15.03%減）となっています。また、公債費は元利償還金で155,561千円（前年比2.14%増）となり、歳出総額は前年より8,507千円減の231,055千円となります。

3. 歳入歳出予算

(歳入)

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減比(%)
1 分担金及び負担金	1,818	1,422	396	27.8
2 使用料及び手数料	80,124	77,217	2,907	3.8
3 国庫支出金	1,000	0	1,000	皆増
4 繰入金	93,509	93,119	390	0.4
5 繰越金	1	1	0	0.0
6 諸収入	103	103	0	0.0
7 町債	54,500	67,700	△13,200	△19.5
計	231,055	239,562	△8,507	△3.6

(歳出)

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減比(%)
1 総務費	9,167	9,257	△90	△1.0
2 事業費	66,027	77,705	△11,678	△15.0
3 公債費	155,561	152,300	3,261	2.1
4 予備費	300	300	0	0.0
計	231,055	239,562	△8,507	△3.6

《参考》

(1) 供用区域及び排水設備接続状況（平成30年3月末日見込み）

供用区域		接続戸数	接続率
面積	対象戸数		
141.0ha	1,903戸	1,708戸	89.8%

(2) 平成30年度供用予定区域等

面積	対象戸数	汚水排水量（流域下水道へ流出する予測水量）
141.2ha	1,906戸	431,072m ³

平成30年度国見町後期高齢者医療特別会計当初予算の概要

1. 事業の概要

後期高齢者医療制度では、広域連合が保険者となってその運営を行うため、本特別会計では、町の実施する保険料の収納と広域連合への納付のための各種費用、健診業務等の保険事業の実施に伴う費用等にかかる予算となっています。

なお、広域連合を運営するための医療給付等の町負担分、事務経費としての共通経費は一般会計での拠出となっています。

- ① 被保険者数 1,863 人 (平成 29 年 12 月現在、平成 28 年度 1,827 人)
- ② 保健事業 健康診査 550 人 追加健診項目 550 人見込

2. 予算の概要

歳入歳出予算の総額は、それぞれ 128,968 千円で、前年度当初予算と比較して 15,648 千円 (13.8%) 増となっています。

歳入の主なるものは、被保険者からの保険料収入が 81,177 千円で前年比 17.1% 増、一般会計からの繰入金が 43,689 千円で前年比 9.4% 増、広域連合からの健診事業委託料等の諸収入が 4,101 千円で前年比 1.4% 増となっています。

歳出の主なるものは、事務経費である総務費が 8,160 千円で前年比 106.5% 増、保険料収入や健診事業負担金等の広域連合納付金が 115,082 千円で前年比 11.0% 増、健診事業に係る保健事業費が 5,496 千円で前年比 1.9% 増となっています。

3. 歳入歳出予算

(歳入)

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	増 減 額	増減比 (%)
1 後期高齢者医療保険料	81,177	69,345	11,832	17.1
2 繰 入 金	43,689	39,930	3,759	9.4
3 繰 越 金	1	1	0	0.0
4 諸 収 入	4,101	4,044	57	1.4
計	128,968	113,320	15,648	13.8

(歳出)

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	増 減 額	増減比 (%)
1 総 務 費	8,160	3,952	4,208	106.5
2 後期高齢者医療広域連合納付金	115,082	103,694	11,388	11.0
3 諸 支 出 金	130	180	△50	△27.8
4 保 健 事 業 費	5,496	5,394	102	1.9
5 予 備 費	100	100	0	0.0
計	128,968	113,320	15,648	13.8

平成30年度国見町国民健康保険特別会計当初予算の概要

1. 事業の概要

国民健康保険制度の改正に伴い平成30年度から県が財政運営の責任主体となり納付金を決定するとともに、町が保険税を賦課徴収し県に納付金を納めることになるため、新たな制度に対応する予算を編成しました。

① 被保険者(平成30年度見込)

(単位：人)

項 目		平成30年度	平成29年度	増 減	
一般分	一般	1,727	1,833	△106	
	70歳以上一般	549	545	4	
	70歳以上現役並所得者	40	31	9	
	18歳以下	174	183	△9	
退職者分	本人	39	85	△46	
	家族	一般	2	8	△6
		18歳以下	0	0	0
合 計		2,531	2,685	△154	

② 保険給付費(内訳)

(単位：千円)

項 目		平成30年度	平成29年度	増減比(%)
療養給付費	一般被保険者療養給付費	659,450	641,961	2.7
	退職被保険者療養給付費	6,928	10,143	△31.7
療養費	一般被保険者療養費	4,362	4,235	3.0
	退職被保険者療養費	293	138	112.3
審査手数料		2,807	2,809	△0.1
高額療養費	一般被保険者高額療養費	82,996	71,016	16.9
	退職被保険者高額療養費	1,743	1,991	△12.5
	一般被保険者高額介護合算療養費	216	224	△3.6
	退職被保険者高額介護合算療養費	10	10	0.0
移送費	一般被保険者移送費	20	20	0.0
	退職被保険者移送費	20	20	0.0
出産育児一時金(9名見込)		3,780	3,780	0.0
葬祭費(23名見込)		1,150	1,150	0.0
合 計		763,775	737,497	3.6

③ 保健事業

特定健診受診1,340人 積極的支援5人 動機づけ支援10人(見込)
人間・脳ドック245人(見込) 成人病検診追加

④ 医療費適正化推進事業

レセプト審査の委託、ジェネリック薬品差額通知書作成送付、医療費通知書作成送付、ジェネリック希望カード、臓器提供意思表示カード等の配布

⑤ 国保保健指導事業

特定健診等未受診者受診勧奨業務委託、保健指導未利用者及び頻回受診者訪問

⑥ 国民健康保険給付費支払準備基金残高

(平成29年度末見込) 13,895千円

国民健康保険高額医療費資金貸付事業並びに出産費貸付基金

(平成29年度末見込) 2,473千円

2. 予算の概要

歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ 1,128,729 千円とし、前年度と比較し 226,861 千円 (16.7%) の減となっています。

歳入では、国民健康保険税が 251,169 千円で対前年比 24.7%の減、国庫支出金が 1 千円で対前年比 100.0%の減、県支出金が 784,107 千円で対前年比 709.4%の増、一般会計繰入金が 93,421 千円で対前年比 11.3%の減となっています。

歳出では、保険給付費が 763,777 千円で対前年比 3.6%の増、新たに設けた国民健康保険事業費納付金が 300,400 千円となり、保健事業費については 26,285 千円で対前年比 6.2%の増となっています。

3. 歳入歳出予算

(歳入)

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減比(%)
1 国民健康保険税	251,169	333,775	△82,606	△24.7
2 国庫支出金	1	233,286	△233,285	△100.0
3 県支出金	784,107	96,875	687,232	709.4
4 財産収入	10	2	8	400.0
5 繰入金	93,421	105,342	△11,921	△11.3
6 繰越金	1	1	0	0.0
7 諸収入	20	17	3	17.6
療養給付費交付金	—	9,745	△9,745	皆減
前期高齢者交付金	—	310,696	△310,696	皆減
共同事業交付金	—	265,851	△265,851	皆減
計	1,128,729	1,355,590	△226,861	△16.7

(歳出)

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減比(%)
1 総務費	26,549	42,263	△15,714	△37.2
2 保険給付費	763,777	737,497	26,280	3.6
3 国民健康保険事業費納付金	300,400	0	300,400	皆増
4 保健事業費	26,285	24,756	1,529	6.2
5 基金積立金	11	11	0	0.0
6 諸支出金	10,707	9,008	1,699	18.9
7 予備費	1,000	17,000	△16,000	△94.1
後期高齢者支援金等	—	150,921	△150,921	皆減
前期高齢者納付金等	—	112	△112	皆減
老人保健拠出金	—	7	△7	皆減
介護納付金	—	64,646	△64,646	皆減
共同事業拠出金	—	309,369	△309,369	皆減
計	1,128,729	1,355,590	△226,861	△16.7

平成30年度国見町介護保険特別会計当初予算の概要

1. 事業の概要

(1) 被保険者等(平成29年12月末現在)

①第1号被保険者数 3,626人(75歳以上1,843人) (前年同月3,542人)

②要介護認定者数 629人(75歳以上551人) (前年同月592人)

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	認定率
64人	61人	121人	134人	79人	86人	84人	17.3% (前年16.7%)

(2) 介護給付費 1,144,499千円

内訳 介護サービス等諸費：1,041,934千円 — 居宅サービス費 480,324千円
 介護予防サービス等諸費：17,567千円 — 地域密着型サービス費 175,438千円
 審査支払手数料：998千円 — 施設サービス費 386,172千円
 高額介護サービス等費：21,700千円
 高額医療合算介護サービス費：2,600千円
 特定入所者介護サービス等費：59,700千円

(3) 地域支援事業費 65,774千円

- ・介護予防・生活支援サービス事業(訪問型サービス、通所型サービス等)
- ・一般介護予防事業(介護予防普及啓発、地域介護予防活動支援事業等)
- ・包括的支援事業・任意事業(地域包括支援センター事業委託、認知症施策推進事業等)

(4) 介護給付費準備基金残高(平成29年度末見込み) 112,025千円

2. 予算の概要

平成30年度歳入歳出当初予算は、町が定める第7期介護保険事業計画(計画期間平成30年度～平成32年度)に基づき編成しました。計画の見直しにあたっては、現在までの実績をふまえた、第1号被保険者数、要介護認定者数等及び介護給付費等のサービス毎の見込み、団塊の世代が後期高齢者を迎える平成37年を見据えた、今後3年間の町の介護予防、認知症予防、介護サービスの充実等の各種施策を盛り込み策定しました。その結果、第7期計画期間中の介護保険料基準月額6,291円(第6期比較13.5%増)となったところですが、保険料の算定にあたっては、低所得者に配慮し負担割合の軽減を図るほか、介護給付費準備基金を充当し一層の負担の軽減を図ったところです。

今年度の歳入歳出当初予算総額は、歳入歳出それぞれ1,258,111千円で、前年度と比較して3.9%の増となっています。

歳入の主なものは、第1号被保険者保険料269,109千円(19.8%増)、分担金及び負担金66千円(前年同)、国庫支出金289,949千円(2.0%増)、支払基金交付金317,370千円(0.2%増)、県支出金173,911千円(3.5%増)、繰入金205,162千円(4.9%減)となっています。

歳出の主なものは、総務費42,582千円(3.2%減)、保険給付費1,144,499千円(3.4%増)、基金積立金53千円(165.0%増)地域支援事業費65,774千円(19.4%増)となっています。

3. 歳入歳出予算

(歳入)

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減比(%)
1 保 険 料	269,109	224,697	44,412	19.8
2 分担金及び負担金	66	66	0	0.0
3 国庫支出金	289,949	284,199	5,750	2.0
4 支払基金交付金	317,370	316,750	620	0.2
5 県支出金	173,911	167,957	5,954	3.5
6 財産収入	53	20	33	165.0
7 繰入金	205,162	215,664	△10,502	△4.9
8 繰越金	1	1	0	0.0
9 諸収入	2,490	1,464	1,026	70.1
計	1,258,111	1,210,818	47,293	3.9

(歳出)

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減比(%)
1 総務費	42,582	43,980	△1,398	△3.2
2 保険給付費	1,144,499	1,106,527	37,972	3.4
3 基金積立金	53	20	33	165.0
4 地域支援事業費	65,774	55,088	10,686	19.4
5 諸支出金	203	203	0	0.0
6 予備費	5,000	5,000	0	0.0
計	1,258,111	1,210,818	47,293	3.9

平成30年度国見町土地開発事業特別会計当初予算の概要

1. 事業の概要

本会計は、福島地方土地開発公社に委託し進めている国見ニュータウン分譲に係る特別会計で、主に国見ニュータウンの宅地分譲代金の受け入れと、福島地方土地開発公社への委託料の支払いに充てているものです。

「国見ニュータウン」の宅地分譲代金が主なものであり、平成30年度末までに5区画の分譲を進める計画としています。

2. 予算の概要

歳入では、5区画の分譲等により、54,988千円を収入し、その結果、繰越金等を合わせた歳入総額は55,100千円と見込みました。

歳出では、福島地方土地開発公社に板橋南住宅団地（国見ニュータウン）開発委託料として合計51,971千円、分譲斡旋報奨金3件1,500千円、宅地購入資金利子補給や住宅建築請負報奨金として1,500千円、このほか事務費を計上し、歳出総額55,100千円と見込みました。

3. 歳入歳出予算

(歳入)

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減比(%)
1 財産収入	54,988	46,208	8,780	19.0
2 繰越金	111	91	20	22.0
3 諸収入	1	1	0	0.0
計	55,100	46,300	8,800	19.0

(歳出)

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減比(%)
1 総務費	54,988	46,209	8,779	19.0
2 予備費	112	91	21	23.1
計	55,100	46,300	8,800	19.0

平成30年度国見町湧水対策施設特別会計当初予算の概要

1. 事業の概要

本会計は、東北新幹線蔵王トンネル掘削に伴う自然湧水枯渇によるかんがい用水の送水に要する経費を計上し、その財源は湧水対策施設基金の運用収入で行っております。

平成30年度の管理運営にあたっては、かんがい期における石母田ポンプ場、高城ポンプ場からの効率的送水により電気料等の経費節減を図るとともに、両施設における維持修繕等もあわせて行うこととしております。

2. 予算の概要

この会計の財源である基金については、低金利時代の中にあつて平成30年度も引き続き効率的な運用を図ることとして予算編成しました。土地開発公社への貸し付けについて140,000千円の運用を予定し、財産収入において1,260千円(前年比増減無し)を見込みました。また、老朽化するポンプ場施設等の維持管理に対応するため、繰入金において10,000千円を見込みました。

その結果、歳入歳出の予算総額は前年度比18,152千円減の11,533千円となりました。

3. 歳入歳出予算

(歳入)

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減比(%)
1 財産収入	1,482	1,634	△152	△9.3
2 繰入金	10,000	28,000	△18,000	△64.3
3 繰越金	50	50	0	0.0
4 諸収入	1	1	0	0.0
計	11,533	29,685	△18,152	△61.1

(歳出)

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減比(%)
1 管理会費	151	151	0	0.0
2 財産管理費	11,332	29,484	△18,152	△61.6
3 予備費	50	50	0	0.0
計	11,533	29,685	△18,152	△61.1

4. 湧水対策施設基金の状況

(単位：千円)

区分	平成29年度末 (見込み)	平成30年度増減額 (見込み)	平成30年度末残高 (見込み)
町	429,566	△10,000	419,566
貝田	20,770	0	20,770
山根	11,940	0	11,940
合計	462,276	△10,000	452,276

平成30年度国見町水道事業会計当初予算の概要

1. 事業の概要

- (1) 給水件数 42,930件 (月平均3,578件)
 (2) 給水人口 9,336人
 (3) 1日平均給水量 2,697m³ (平成29年度 2,697m³)
 (4) 年間総給水量 984,517m³ (平成29年度 984,430m³)

2. 予算の概要

水道事業収益については、平成30年度も安全で良質な水道水の安定供給に努めるとともに、福島地方水道用水供給企業団からの受水量については、国見の里の施設増築に伴う水道使用の増加を予測し、前年受水量の約0.8%増を見込んでおります。

水道事業費用については、一層の経費削減や経営の合理化を図り、経営の健全化に努め、収益的収支においては924千円(税抜)の剰余金を見込みました。

資本的支出については、生活基盤施設耐震化等交付金事業により、泉田地区の簡易水道統合に伴う配水管等の布設整備を図るとともに、単独事業による老朽管の布設替工事も予定しております。

資本的収入については、国庫補助金、企業債、出資金を見込み、不足する額は内部留保資金(過年度分損益勘定留保資金)で補填することとしました。

3. 収益的収入及び支出

※税込額

(収入)

(単位：千円)

項	本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減比(%)
1 営業収益	252,607	252,825	△218	△0.1
2 営業外収益	23,580	21,974	1,606	7.3
計	276,187	274,799	1,388	0.5
(剰余金)	(924 税抜)	(12,378税抜)		

(支出)

(単位：千円)

項	本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減比(%)
1 営業費用	269,359	250,919	18,440	7.3
2 営業外費用	5,153	5,340	△187	△3.5
3 予備費	500	500	0	0.0
計	275,012	256,759	18,253	7.1

4. 資本的収入及び支出
(収入)

※税込額
(単位：千円)

項	本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減比(%)
1 国庫補助金	21,700	65,003	△43,303	△66.6
2 企業債	30,900	73,000	△42,100	△57.7
3 工事負担金	1	1	0	0.0
4 出資金	21,000	65,000	△44,000	△67.7
計	73,601	203,004	△129,403	△63.7
(補填金)	(96,159税込)	(91,757税込)		

(支出) (単位：千円)

項	本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減比(%)
1 建設改良費	156,700	282,600	△125,900	△44.6
2 企業債償還金	13,060	12,161	899	7.4
計	169,760	294,761	△125,001	△42.4

5. 平成30年度建設改良工事等

(単位：千円)

事業名	事業費	事業概要	事業箇所
生活基盤施設耐震化等 交付金事業	73,600	配水管布設	泉田字新田他
		配水管布設箇所舗装	泉田字新田他
老朽管更新事業	83,000	配水管布設替	藤田字大枝道一他
		配水管布設箇所舗装	森山字東新田他
		設計業務	国見町全域
量水器購入費	100	量水器購入費	